



だちかんちゃ

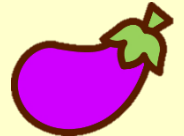


発行  
両津病院WLB  
推進PTチーム



## 看護師の夜勤服〔ユニフォーム〕が変わります

～看護師の時間外勤務削減やモチベーション向上に期待～



WLBプロジェクト委員会の活動もいよいよ3年目となりました。

今回は最終年度に取り組む目玉事業の一つである、『夜勤者用ユニフォームの導入』事業を紹介します。

病棟勤務の看護師は日勤、深夜勤、準夜勤の3交代制となっています。今まではすべての看護師が同じユニフォーム(白衣)を着用していました。深夜勤が終わってこれから「さあ帰ろう！」と思っても日勤者の区別がつかず、仕事をお願いされてすぐに帰ることができないことがありましたが、看護部では仕方がない、という認識でいました。しかし、WLBの取り組みが始まってから、他部署の職員より「勤務終了者が分かるように夜勤者のユニフォームを別の色にしてはどうか」と、提案がされました。「なるほど」と、さっそくWLBプロジェクト委員会で検討し、看護部で導入に向けた取り組みを開始しました。

夜勤者のユニフォームとして導入するのは「スクラブ」と呼ばれる医師や当直看護師が着用しているものです。動きやすく洗濯も容易で、色が豊富という特徴があります。夜勤は3人の看護師のため、動きやすさがとても重要になりますが、白衣は「動きにくくて夏に暑っちゃん」等の弱点がありました。また、看護師のユニホームは多様化しており、看護師の好みの色を着ることでモチベーションアップにつなげている施設もあります。命を預かる現場において、少しでも心に余裕を持って楽しく仕事に向き合うことは大切なことだと思います。家庭と仕事を両立するため、少しでも時間外勤務を削減したいと思います。朝はスクラブ、夕方は白衣を着た看護師を見かけたら、出来るだけ声かけを控えていただけますよう皆様のご理解を宜しくお願いします。今回、各年代の看護師の意見を聞いて、導入されるカラースクラブは3色です。



目立つスクラブ  
声をかけたら  
だちかんちゃ

もしかして  
その看護師は  
夜勤明け?



### 『教えて石塚特別執行委員 第11回目 「労働時間の考え方」について



これまで、「労働時間の適正な把握のために必要な使用者が講ずべき措置に関するガイドライン」から労働時間の考え方を紹介しました。

このガイドラインでは、使用者には労働時間を適正に把握する責務があることが明記されました。労働時間は使用者の指揮命令下におかれている時間であり、客観的に見て使用者から義務づけられたものといえるかどうかで判断されます。看護部では、時間外労働を把握するための取り組みを始めています。私たち働く側も、誰が見ても指揮命令下におかれている状況で適正に仕事をしましょう。

6月から9月まで夏季休暇(5日)の取得期間が始まります。新潟県内30市町村で5日取得できるのは12市町村と半分以下です。ちなみに、国家公務員は3日です。みんなで助け合って完全消化しましょう。